

つなげよう つながろう ふたばのわ



「ふたばのわ」は双葉町の結びつきを深めるためのコミュニティ紙です。
自治会・団体の活動紹介や町民同士の新たな交流の場を取材しお伝えしていきます。
「ふたばのわ」を通して町民のみなさんのつながりや笑い合う場を増やしていけたら。



あじさいクラブ手芸教室での一枚

- ▶ 2017ふたばのわスマイルフォト特別版～変わらない笑顔をあなたへ～(P2～3)
- ▶ ～希望をつなぐ～双葉町大望年会 in 関東(P4～5)
- ▶ ふたばのイトコ再発見!～魅せる芝居で笑わせ、泣かせた“劇団2000”～(P6)
- ▶ 町からのお知らせ(P7) ▶ 放射線モニタリング情報・後世に残したい双葉町・編集後記(P8)

■発行：双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集：ふたさぼ(双葉町復興支援員)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

f 町公式フェイスブックページ ▼
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ ▼
<https://futabanowa.wordpress.com>





山口恵子さん 村井礼子さん



山田百合子さん 半谷八重子さん
志賀峰子さん



岩本弘さん 志賀欣一さん



松永ヨシ子さん 村井光子さん
永田美恵子さん



佐藤清子さん 鈴木フヨ子さん
中里真江さん 天野洋子さん



菊池平五さん 中谷裕さん



鶴沼一夫さん 吉田俊秀さん



天野月子さん 天野雅隆さん

2017 ふたばのね
スマイルフォト 特別版
変わらない
笑顔
あなたへ

2017年が始まりました。
新年第1号では、各地にお住まいのみなさんの笑顔をお届けします。それぞれの生活は変わっても、懐かしい笑顔、温かい笑顔はいつまでも変わりません。

酉年は商売繁盛につながる年、実りの年ともいわれています。みなさんにとって実り多く、そして笑顔で過ごす時間が少しでも多い1年となるよう願っています。

紙面の都合上、掲載できなかった写真も含め、撮影したすべてのスマイルフォトは双葉町タブレット「ふたばチャンネル」やYouTube双葉町公式チャンネルからご覧いただけます。こちらのQRコードをタブレットやスマートフォンで読み取り、スライドショーをご覧ください。



和泉ヨリ子さん 谷啓子さん
岡戸陽子さん



北村雅さん 谷尚之さん
岡戸正良さん



遠藤恵子さん 森山淳子さん



石川祥子さん 門馬サダ子さん
古山美奈子さん



佐藤剛さん 酒井啓一郎さん
井戸川俊さん 松浦海斗さん



児玉武博さん 前田千早子さん



大沼武さん 作本信一さん



和泉英三さん 千吉良高志さん
岡戸陽子さん



佐藤孝一さん 田村和子さん



佐藤一夫さん 土田賢子さん
八島勝喜さん



鎌田益賢さん 鎌田トシ子さん



黒木洋子さん 森ミサヲさん



横山増男さん 井上幾さん



吉田恵子さん 岩本和子さん



西内重夫さん 相良一さん



志賀隆貞さん



志賀貞子さん 大野孝子さん
山口典子さん



横田孝清さん 原中良博さん
坂本昌彦さん



根本貞子さん 遠藤八重子さん
荒木敏子さん



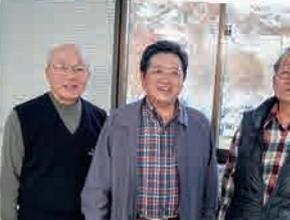
岡田喜代子さん 渡邊知子さん



大沼ノブさん 志賀文子さん



山田五郎さん 石田文夫さん
岩本清孝さん



橋本孝雄さん 宮本吉夫さん
志賀隆信さん



作本信一さん
作本久美子さん



北村雅さん 石橋忠重さん
千吉良高志さん



中井多喜男さん 森正夫さん
佐藤ヒロ子さん



山田正晴さん



高野一美さん 大浦武夫さん



福岡アキイさん 福岡清記さん



横山キミさん 渡辺ユキイさん



堀川光男さん 岡村隆夫さん



田代清子さん 中川圭子さん
伊藤あさ子さん



吉田フミさん 朝川福家さん
大井川愛子さん



渡邊善行さん 渡辺さかえさん
渡辺一政さん



山田兼也さん 鈴木景一朗さん



田村優子さん 廣田サト子さん



山本葵さん 今泉さやかさん
遠藤悠太郎さん



吉岡ハツイさん 林日出子さん



木村クミ子さん 小林テイさん



冨田裕子さん

双葉町大望年会 一行様 迎



希望をつなぐ 双葉町大望年会 in 関東

うれしいねえ、楽しいねえ——
12月4日(日)〜5日(月)に開催された双葉町大望年会 in 関東。感動の再会、尽きることのない思い出話：58人の参加者が過ごした双葉町民だけの貴重な時間は、未来への「望み」が感じられるものとなりました。

懐かしい顔が大集合

震災でなかなか会えなくなった仲間と年に1度だけでも会える機会を：そんな声や想いから企画された大望年会。当日、会場となった栃木県日光市内の宿泊施設には、関東地方を中心に集まった町民のみなさんの姿がありました。

「懐かしいな〜」「元気にしてっか〜」と次々と現れる懐かしい顔に、興奮した様子で声をかけ合うみなさん。5年半という時間の長さ、双葉町を離れて生活していることの重みなどを改めて考える場面でもありました。

その後、夕方から行われる交流会ままで、温泉を楽しんだり、昔話に花を咲かせたりと思い思いの時間を過ごしました。

「双葉町への想いはさまざまではありますが、今日は久しぶりにみなさんとお会いできたので楽しく過ごしていきますましょー」

東京都内に住む佐藤孝一さんの挨拶



で始まった交流会は、抽選会やカラオケ大会などの余興も相まって、元気な声が響き渡る和気あいあいとした時間となりました。中には、学生時代の部活仲間や双葉町時代のご近所さん同士で写真を撮る姿もあり、久しぶりの再会を心から楽しんでいました。

「この日をずっと楽しみにしてきました。みんなに会えて本当にうれしい」

「震災後をはじめ昔の職場仲間と再会することができた。参加してよかった」この他にも、たくさん喜びの声が聞かれました。

大望年会 in 関東

各地の交流会



埼玉



栃木



茨城



群馬



大きな「ふたばのわ」へ

昨年は、関東各地でふたさぼ（双葉町復興支援員）主催の交流会を開催しました。そこには周辺地域に住む町民が集まり、自身の生活や双葉町への想いなどを語り合うことで、町民同士の小さな「ふたばのわ」が生まれました。

それをもっと大きくするために企画されたのが今回の大望年会。町民のみなさんには、日程や会場、プログラムなどのアイデアを出してもらい、申し込み窓口や呼びかけ、交流会の司会も担当してもらいました。

準備のための打ち合わせでは、離れ離れに生活している現在、1カ所に集まることすらも簡単ではありませんでした。しかし、町民同士で準備をすることで親睦が深まったようです。また、想定していた人数を大幅に超える参加希望があったことなどがやる気につながり、みんなで協力しながら当日までの準備が進められました。

「今回のような交流会を、またやりたいという声を、他の参加者から聞けてよかった」

終了後、準備に携わった方からこのような感想が聞かれました。

関東地方に住む双葉町民が一堂に会し、より大きな「ふたばのわ」が



双葉町の地図を見ながら...



生まれた大望年会。またみんなで集まりたい、離れていてもつながりを感じたいなど、みなさんの「望み」がより鮮明になった時間でもありました。

今年も、各地で今回のようなたくさんの方々の笑顔が見られることを願っています。

ふたばのイトコ再発見！
魅せる芝居で笑わせ、泣かせた
“劇団2000”

※ドスミルとはスペイン語で2000という意味です

劇団ドスミルとは

劇団2000(ドスミル)と聞いて、懐かしく感じる方もいるのではないだろうか。平成12年(2000年)5月、劇団員経験があった、故・中野郁夫さんの呼びかけで結成されました。団員は双葉町をはじめ、相双地区全域から集まり、多彩な経歴の方が在籍していました。

結成後の10年間で人間の本质を問うテーマやコメディなど、内容はさまざま、前座で漫才を行うこともありました。

「暗い時代背景をテーマにした芝居は、脚本も演技もしっかりしていて涙が流れた」
「生で見られる芝居が新鮮だった。普段とは別人を演じる知り合いを見て、驚いたり、不思議な感じがした」

ファンの方からはこんな声が聞かれました。
稽古ではうまくいかない場面も本番では不思議とうまく演じることができ、本番に強かったという劇団ドスミル。毎年夏冬の2回、ステーションプラザふたばで公演を行っていましたが、平成22年1月の第20回公演を最後にファンから惜しまれつつ、その歴史に幕を下ろしました。

遠藤真広さん

石橋裕子さん

三輪美咲さん



北村雅さん

中野優子さん

ドスミルへの想い

11月26日(土)、中野さん宅で故人を偲ぶ集まりがあり、優子夫人を交え、集まった4人が出演した公演DVDを観ながら、郁夫さんや劇団の思い出を語り合いました。

「若い時に人形劇団に入りたかったけど、叶わなかった。第1回公演を観た後に入団し、夢が叶った。演じることでストレス解消になった」(石橋裕子さん 大熊町)

「役者志望だった高校時代に入団したが、ここで演技の難しさを知り、別の道に進んだ。芝居に出演でき、みなさんと知り合えたことは財産になった」(三輪美咲さん 双葉町新山)

「他の劇団にいたが、演出が合わず迷っていた時にドスミルと出会った。ここでは自由に演じられ、中野さんの演出が自分に合った」(遠藤真広さん 南相馬市)
「中野さんとは高校の同級生。結成時に一緒にやろうと誘われ、10年間、共にやってきた。裏方のつもりだったが、10作品ぐらいいは出演した。ここは居心地のいい場所だった」(北村雅さん 元団長 双葉町三草)

会の終わりに元団長の北村さんが想いを語りました。
「(新たな劇団結成を考えていた)中野さんの遺志を継ぐことが供養になる。みんながバラバラに住んでいる状況では、稽古も簡単にはできないが、県内どこかでもう1度公演がしたい」

元団長の想いを知った4人は気持ちをひとつにしたようでした。今後、ドスミル復活公演が実現すれば、団員やファンのみならず、多くの方にとっても、未来へつながる軌跡のひとつとなるでしょう。



最終公演後の記念撮影



“町民一人一人の復興”と“町の復興”をめざして ～双葉町復興まちづくり計画(第二次)を策定しました～

平成25年6月に策定した「双葉町復興まちづくり計画(第一次)」を見直し、その後策定した長期ビジョンなど町の復興に係る各種計画の内容も取り込みながら、双葉町の復興に係る総合計画として、新たに「双葉町復興まちづくり計画(第二次)」を策定しました。

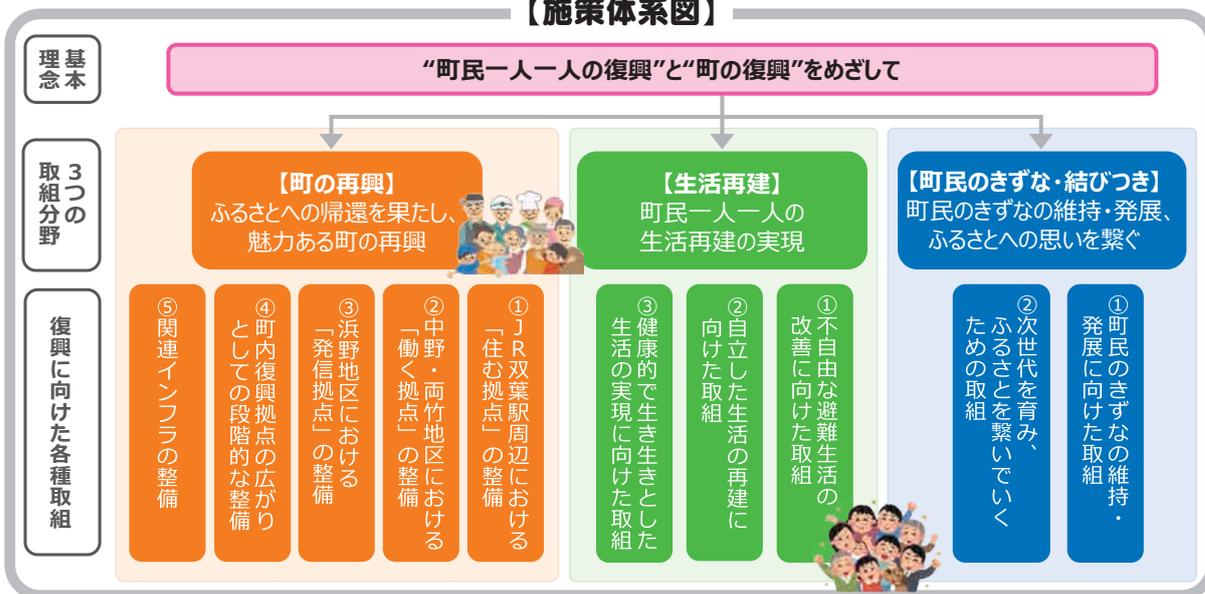
本計画は、双葉町の復興まちづくりの基本理念である「町民一人一人の復興」と「町の復興」を進めるため、この第二次計画においても、「町の再興」「生活再建」「町民のきずな・結びつき」の3つの基本目標の下、今後5～10年程度かけて取り組む施策を取りまとめたものです。

今後は、各施策についてその実現を図るため、実施計画を策定し、順次取り組んでまいります。

（計画の表紙は前田香織さん(下巻)にデザインいただきました）



【施策体系図】



相続登記促進に係る「公開講座」を開催します

最近、不動産についての相続登記がされないまま放置されることで、共有者が多数にのぼり、その実態の把握が困難となってきました。それにより、所有者不明の土地や建物(空家等含む)が増加しており、災害

復興やまちづくりのための公共事業の妨げになるという問題が起こっています。

法務局では、相続登記の必要性・重要性を広く国民のみなさまに知っていただくために「公開講座」を以下の日程で開催します。

要予約



開催日時	開催場所	問い合わせ先等
平成29年1月25日(水) 午後1時から午後3時	福島地方法務局相馬支局2階会議室 (福島県相馬市塚ノ町1丁目12-1)	☎0244-36-3413 ※先着25名
平成29年1月25日(水) 午後1時から午後3時	白河小峰城合同庁舎3階会議室 (福島県白河市郭内1-136)	☎0248-22-1201 ※先着20名
平成29年1月26日(木) 午前10時から午前12時	郡山第2法務総合庁舎4階会議室 (福島県郡山市希望ヶ丘31-26)	☎024-962-4505 ※先着20名
平成29年1月26日(木) 午前10時半から午前12時	会津若松合同庁舎3階共用会議室 (福島県会津若松市追手町6-11)	☎0242-27-1498 ※先着20名
平成29年1月27日(金) 午前10時から午前12時	福島市市民会館4階音楽室 (福島県福島市霞町1-52)	☎024-534-2045 ※先着20名
平成29年1月28日(土) 午前10時から午前12時	いわき地方合同庁舎5階会議室 (福島県いわき市平字堂根町4-11)	☎0246-23-1729 ※先着20名

※各会場(いわきを除く)とも駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用願います。



放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

平成28年12月22日

- ①福島市 北幹線第二応急仮設住宅 ……0.14~0.19
- ②福島市 さくら応急仮設住宅 ……0.06~0.09
- ③郡山市 日和田応急仮設住宅 ……0.12~0.33
- ④郡山市 喜久田応急仮設住宅 ……0.08~0.61
- ⑤郡山市 富田応急仮設住宅 ……0.14~0.20
- ⑥いわき市 南台応急仮設住宅 ……0.05~0.07
- ⑦猪苗代町 上川原応急仮設住宅 ……0.07~0.07
- ⑧会津若松市 第二中学校西応急仮設住宅 ……0.07~0.20
- ⑨白河市 郭内応急仮設住宅 ……0.10~0.15
- ⑩福島市 県北保健福祉事務所 ……0.18
- ⑪郡山市 県郡山合同庁舎 ……0.10
- ⑫白河市 県白河合同庁舎 ……0.08
- ⑬会津若松市 県会津若松合同庁舎 ……0.06

- ⑭南会津町 県南会津合同庁舎 ……0.04
- ⑮南相馬市 県南相馬合同庁舎 ……0.09
- ⑯いわき市 県いわき合同庁舎 ……0.07



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

地区	地点	平成24年 4月1日	平成28年 12月22日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.64
新山	新山公民館	—	0.46
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.37
新山	双葉南小学校	—	0.50
新山	双葉中学校	—	0.23
新山	県立双葉高等学校	—	0.28
新山	中央公園	—	0.57
下条	双葉総合公園	2.60	0.88
下条	双葉町役場	—	0.30
郡山	郡山公民館	1.48	0.52
細谷	細谷公民館	2.31	0.67
三字	三字公民館	2.53	1.02
山田	山田農村広場	24.47	6.60
石熊	石熊公民館	12.10	2.74
長塚	双葉町体育館	6.25	1.88
長塚	長塚二公民館	3.26	0.82

地区	地点	平成24年 4月1日	平成28年 12月22日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	2.13
長塚	町西住宅	—	0.46
長塚	JAふたば北部営農センター	—	6.44
長塚	双葉北小学校	—	1.82
長塚	ふたば幼稚園	—	1.61
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.46
長塚	双葉町児童館	—	0.35
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.69
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.56
寺松	寺松公民館	3.46	1.18
渋川	渋川公民館	1.48	0.50
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	1.46
中田	中田公民館	0.77	0.28
両竹	両竹公民館	0.54	0.10
浜野	浜野公民館	0.34	0.08

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

編集後記

2017年がスタートしました。みなさん、年末年始はゆっくり過ごせたでしょうか。

今月号では、ふたばのわ発行以来3回目となる「スマイルフォト特別版」を掲載しました。各地で取材をしていて感じたのは「みなさんの笑顔は震災前と変わっていない」ということ。ほっとする笑顔がそこにはありました。取材に協力してくださったみなさん、本当にありがとうございました。

今年は自分にとって激動の一年になる予感がしていますが、「笑う門には福来る」そんな言葉を心に留めながら穏やかに過ごしていきたいと思えます。

今年もふたさぼが各地を訪れた際に、みなさんのステキな笑顔にお会いできることを楽しみにしています。
(ふたさぼ 山根)

後世に残したい双葉町

目の前に広がる堤防沿いの美しい桜並木。実家が前田川のすぐ近くだったため、物心ついたときから身近にある風景でした。

当時、前田川にはオイカワやフナ、コイなどが数多く生息していたため、幼い頃からの遊び場でもあり、友人や弟とよく釣りをしていました。中学生くらいまでは、釣具屋で売っている練り餌ではなく、トウモロコシの粒や土の中からミミズを掘り出して使っていたことも思い出されます。現在も休みの日には釣りを楽しんでいて、ときには釣り仲間と栃木県や茨城県まで足を運ぶこともあります。

時が経つにつれ、変わってしまうものも多いですが、幼い頃から変わらない風景や場所が今後少しでも残ることを願っています。

